

《履修上の留意事項》公衆衛生学の学修において、専門用語が頻出するので、シラバスを活用して、予習・復習に心がける。疾病の要因を明らかにするために必要な臨床検査と関連する科学的解析方法を実例をもとに概説できるよう心がける。

《担当者名》○黒澤隆夫 和田啓爾（副学長）

#### 【概要】

人間を取り巻く種々の社会的、自然的環境要因による健康影響ならびに職業性疾患の発生要因、予防について学ぶ。また、公衆衛生に関連する統計情報や手法を理解する。本講義では1) 公衆衛生・健康の概念、2) 衛生統計、3) 疫学、4) 感染症、5) 栄養と食品衛生、6) ライフスタイルと健康・保健、7) 精神保健、8) 環境と健康、9) 環境問題と環境汚染、10) 産業保健、11) 衛生行政と社会保障・社会福祉、12) 国際保健等について学修する。

#### 【学修目標】

- 1) 公衆衛生の意義と使命を理解し、科学的根拠に基づき予防医学に貢献する。
- 2) 疫学的研究法を理解し、疾病の発生原因を科学的に解析する。
- 3) 公衆衛生に係る諸活動に必要な知識を習得し、実践できる。
- 4) 地域や国際的観点から、公衆衛生の相違を理解し、予防医学に必要な要因を明らかにする。

#### 【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	公衆衛生の意義	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公衆衛生の意義と使命</li> <li>・一次予防～三次予防</li> <li>・公衆衛生上の人口問題</li> </ul> 教科書：p1～8 キーワード：健康の概念、一次予防～三次予防、ICF、健康管理	和田啓爾
2	衛生統計（1）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口静態統計</li> <li>・人口動態統計</li> </ul> 教科書：p9～24 キーワード：国勢調査、人口ピラミッド、年齢区分、死亡	和田啓爾
3	衛生統計（2）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口動態統計</li> <li>・世界の保健状況</li> <li>・疾病・障害統計</li> </ul> 教科書：p25～32 キーワード：婚姻・離婚、生命表等、国民生活基礎調査、患者調査	和田啓爾
4	疫学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・疾病の発生原因</li> <li>・疫学的研究方法</li> </ul> 教科書：p33～44 キーワード：因果関係、誤差、記述疫学、分析疫学	和田啓爾
5	感染症（1）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症の原因となる病原体</li> <li>・感染源</li> <li>・感染経路</li> </ul> 教科書：p121～125 キーワード：病原体、感染源、感染経路、感受性	和田啓爾
6	感染症（2）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・流行を左右する要因</li> <li>・感染症法</li> <li>・感染症法の分類</li> <li>・感染経路別の予防方法</li> </ul> 教科書：p126～140 キーワード：新興感染症、院内感染、予防接種、感染症流行予測調査	和田啓爾
7	栄養と食品衛生（1）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品衛生に係る法制度</li> </ul>	和田啓爾

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・食中毒の種類</li> </ul> 教科書：p141～154 キーワード：食品衛生法、毒素型食中毒菌、感染型食中毒菌、発生状況	
8	栄養と食品衛生（２）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・代表的な食中毒原因物質、中毒症状、予防法</li> <li>・細菌性食中毒</li> <li>・ウイルス性食中毒</li> <li>・寄生虫性食中毒</li> <li>・自然毒：</li> <li>・食品添加物</li> </ul> 教科書：p155～162 キーワード：ノロウイルス、アニサキス、フグ、アレルギー様食中毒	和田啓爾
9	母子保健 学校保健 成人保健	<ul style="list-style-type: none"> <li>・母子保健の指標</li> <li>・学校保健の役割</li> <li>・学校における保健管理</li> <li>・学校における感染症</li> <li>・成人保健の動向</li> <li>・生活習慣病と予防対策</li> </ul> 教科書：p45～64 キーワード：出産、新生児・乳児・小児、学校感染症、生活習慣病	黒澤隆夫
10	高齢者保健 精神保健	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老人保健（福祉）の意義と動向</li> <li>・在宅医療の現状と法制度</li> <li>・主な精神・神経疾患</li> <li>・薬物依存・アルコール依存症</li> </ul> 教科書：p65～82 キーワード：老人保健、認知症、在宅医療、精神保健対策	黒澤隆夫
11	環境と健康（１）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・室内環境</li> <li>・上水、下水</li> <li>・廃棄物の種類</li> <li>・悪臭、環境たばこ煙と受動喫煙</li> </ul> 教科書：p83～110 キーワード：空気環境、上下水、廃棄物、たばこ	黒澤隆夫
12	環境と健康（２） 環境問題と環境汚染	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大気汚染物質</li> <li>・水質汚濁</li> <li>・土壌汚染、騒音、振動、地盤沈下、食品公害等</li> <li>・公害</li> <li>・地球規模の環境問題</li> <li>・リスク分析・評価</li> </ul> 教科書：p83～120 キーワード：地球温暖化、水質汚染、土壌汚染、四大公害病	黒澤隆夫
13	産業保健	<ul style="list-style-type: none"> <li>・労働環境</li> <li>・労働条件</li> <li>・職業病</li> <li>・労働衛生管理</li> </ul> 教科書：p163～170 キーワード：労働災害、健康診断、THP、頸肩腕症候群	黒澤隆夫
14	衛生行政と社会保障・社会福祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生行政</li> <li>・医療制度</li> </ul> 教科書：p171～180 キーワード：保健所、医療計画、社会保険、社会福祉	黒澤隆夫
15	国際保健	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際機関・医療協力</li> <li>・世界の保健状況</li> </ul> 教科書：p181～186 キーワード：WHO、プライマリ・ヘルスケア、ヘルス	黒澤隆夫

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
		プロモーション、SDGs	

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

定期試験 100 %

【教科書】

照屋浩司・川村 堅 著 「最新臨床検査学講座 公衆衛生学」（医歯薬出版株式会社）

【参考書】

厚生労働省ホームページ。

環境省ホームページ。

その他、講義中に指示された情報ソース。

【学修の準備】

公衆衛生学における専門用語が頻出するため、シラバスと教科書を参考に、専門用語の意味をあらかじめ理解し、授業に臨む。  
（全回：80分）

第2～4回の講義では、計算式に基づき予防医学や統計の解析を行うので、事前に計算式の表す意味を予習しておく。（各80分）

第5～8回の講義では、疾病の要因を科学的根拠に基づき解析するため、系統分類して理解できるよう予習する。（各80分）

第9～10回の講義では、ライフスタイルの各段階における健康と保健について、わが国の課題について予習する。（各80分）

第11～13回の講義では、健康に影響を及ぼす環境条件について、空気、水、土壌汚染等について予習する。（各80分）

第14回の講義では、衛生行政と関連する法制度について予習する。（80分）

第15回の講義では、国際保健に関連する組織とその役割、世界における感染症の状況などを予習する。（80分）

【ディプロマポリシーとの関連性】

（DP2）臨床検査に必要な知識と技術を習得し、先進・高度化する医療に対応できる実践能力を身につけている。

（DP6）臨床検査学領域における様々な問題や研究課題に対し、解決に向けた情報の適切な分析、科学的思考と的確な判断ができる能力を身につけている。